

目次

まえがき 2

第1章 千葉市議会議員になるまで

東日本大震災の福島第一原子力発電所事故をきっかけに	10
市民に寄り添う議員の必要性	13
日本共産党への入党	16
千葉3区衆議院議員総選挙立候補	24
2000票上乘せするチャレンジ	29
ひとつのポストから学校エアコン設置が市政の一大争点に	32

第2章 議会論戦と住民運動の力

初質問は小中学校エアコン設置問題

42

粘り強い市民運動が力に

47

米百俵の精神を説く

51

ついに小中学校エアコン設置実現へ

53

学校エアコン光熱費を子ども医療費で？

60

大型開発予算を見直して子ども医療費改悪撤回を

64

首長の持論だけで突っ走ると失敗する

67

わずか3年で子ども医療費薬局負担無料化へ

72

第3章 市民の声に寄り添って

最大風速57mの台風直撃で10日間の停電	76
土砂災害警戒区域ではない地区で土砂災害	79
新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策23回の申し入れ	82
バラリンピック観戦強行を市民とストップ	85
ツーブロック禁止などの校則見直しと子どもの権利を学ぶ取り組み	89
特別支援学級設置を	94
乗合デマンドタクシーの実現とバス路線廃止地域への拡充運動	98
イルカのハニー救出運動と水族館誘致の反対運動	103
土気踏切存続の住民運動	108

第4章 活動の見える化が政治を身近にする

3期目でトップ当選

「かぼつちTIME」発行とマーケティングで見える化

かばさわ式SNS活用術

演説は動画で伝える時代に

政治家を子どもたちが憧れる職業に

114 121 129 136 141

あとがき

145